

若者の地方体験交流 募集概要

おぢかちょう
長崎県小値賀町 (人口：2,327人)

体験種目：地域づくり活動
就業体験
農林漁業体験
暮らし・イベント体験

小値賀町地域おこし協力隊インターンに参加しませんか



(体験内容等)

「地域おこし協力隊インターン制度」を活用した事業になります。

- ・農業、漁業、医療、福祉、大工などの就業体験
- ・島ならではの文化や民泊の体験、ペーロン大会・夏祭り等のイベントへの参加
- ・島の若者や、各産業関係者との意見交換

(受入期間)

8月上旬から下記のとおり
① 2週間 (4名) ② 1ヶ月 (4名) ③ 3ヶ月 (2名)

(最寄りの交通機関・所要時間)

【福岡県博多港より】野母商船「フェリー太古」にて約5時間 (23:45発 朝4:40着)

【長崎県佐世保港より】九州商船「フェリーいのり」にて約3時間 (1日2便)

九州商船高速船「シークイーン・びっくあーす」にて1時間40分 (1日2便)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 島暮らしに興味があり、何事にも積極的に参加し、自論を人前で発表できる方。
- 応募締切 7月9日 (金)
- 費用負担 現地までの交通費：自己負担、宿泊費：自己負担、食事代：自己負担、体験料：自己負担
1日当たり1万2千円を報償費として支給
- 宿泊施設 民宿、民泊、古民家ステイ、ゲストハウス等 (要相談)
- 食 事 基本的に自炊。民泊では、民泊家族と朝・夕を一緒に料理
- 提出書類 履歴書1通

(担当者から一言)

長期休暇を利用して小値賀町での暮らしを体験しながら、地域おこし協力隊として働いてみませんか。体験プログラムについては、農業、漁業、医療、福祉、大工などからご希望のものを選択できるので、お気軽にお問合せください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 長崎県小値賀町・総務課企画振興班・植村 怜央 (うえむら れお)

書類送付先 長崎県北松浦郡小値賀町笛吹郷2376番地1小値賀町役場総務課

TEL 0959-56-3111 E-mail soumuka@town.ojika.lg.jp

URL : <http://www.ojika.net>



若者の地方体験交流 募集概要

さいきし
大分県佐伯市 (人口 : 69,606 人)

体験種目 : 暮らし・イベント体験



九州の小さな小さな離島「深島」
島の住民はたった15人。
こんなところでどんな生活してるの？
を、知りたい方!!!
人生で滅多にできない経験が
たくさんできますよ(*^^*)
島のおばあや猫たちとともに待っています♪



(体験内容等)

- ・深島食堂での島に来た方への接客
- ・島の暮らし全般 (島の清掃、食料調達、海であそぶなど)
- ・深島みそ仕込み ・マリンスポーツ (カヤック、シュノーケリング、ビーチコーミングなど)
- ・その他希望により対応可能 (研究、調査など)

(受入期間) GW 期間・7月上旬～9月中旬 ※希望によっては1年中対応可能

(体験期間) 3日～2週間 (目安)

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 日豊線 (佐伯駅下車) → 大分バス道の駅かまえ行約 50 分 → (蒲江下車) → 徒歩 1 分 → 離島航路蒲江交通 (屋形島経由深島港下船) 約 30 分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 島暮らしを体験してみたい方、人とのふれあいが好き、又はふれあいたい方、少しの虫なら大丈夫な方。
- 応募締切 随時受付
- 費用負担 現地までの交通費 : 自己負担、宿泊費・食事代 : 基本的になし
- 宿泊施設 でいーぶまりん宿泊施設「しんきや」もしくは深島地区施設もしくはホームステイ
- 食 事 3食提供
- そ の 他 作業ができる服装、靴 (夏季はサンダル)、必要なおやつや水 (島には売店や自動販売機などはなにもありません)

(担当者から一言)

人口 15 名ほどの小さな島です。海がとってもきれいで、自然豊か、のびのびと自分らしさを見つけたり、自分と向き合ったり、リフレッシュできると思います。夏季はシュノーケリングもしているので、海が好きな方大歓迎！もちろん泳げなくても大丈夫です♪ 自然、田舎好きな方、もっと素直に生きたい方など、お待ちしております！！

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 地域振興部 コミュニティ創生課 移住・定住推進係

TEL 0972-22-3033 E-mail saiki-eiju@city.saiki.lg.jp

URL : <http://fukashima.com/>



若者の地方体験交流 募集概要

ぶんごたかだし
大分県豊後高田市 (人口：22,556人)

体験種目：暮らし・イベント体験



(体験内容等)

- ・一泊二日で行う移住体験ツアーでの交流及び運営
【ツアー内にて地域との交流、市の移住定住施策、市内就労状況、各主要施設の案内】

(受入期間) 3日間、移住体験ツアーに併せて受け入れ 7月上旬～11月下旬

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 宇佐駅から大分交通「伊美行き」に乗車し、「豊後高田市役所（玄関前）」で降車【約 14 分】
※JR 宇佐駅からタクシーで約 10 分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生及び大学院生
- 応募締切 随時相談受付
- 費用負担 参加費用なし
- 宿泊施設 自己負担
- 食 事 自己負担
- そ の 他

(担当者から一言)

移住体験ツアーでは、地域、市の施策、就労状況、各種施設の案内など、豊後高田市の多くを知れる場となります。
豊後高田市で就労を考えている方、や移住場所を探している方等、豊後高田市に少しでも興味がある方はぜひお待ちしております。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 豊後高田市役所 地域活力創造課 江口 央倫
TEL 0978-25-6392 E-mail katuryoku@city.bungotakada.lg.jp
URL : <https://www.city.bungotakada.oita.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

う さ し
大分県宇佐市 (人口 : 52,806 人)

体験種目 : 地域づくり活動

APU 留学生 (4ヶ国) と地域の人達との交流



深見地区のインターンシップは今年で4年目。県内の大学をはじめ、首都圏や関西地区からも参加があり、活動終了後も地域のみなさんと学生の暖かい交流が続いています。

レンタル電動自転車
で広範囲に
活動できます。



周辺地域の名所探索
(福貴野の滝)

深見小学校オリンピック開催!



地元小学校の
運動会に参加!

(体験内容等)

過疎化の進む地域が抱える課題やその解決策について学生の皆さんと一緒に考え、取り入れていこうと考えています。そのうえで、参加される学生の関心や得意領域に合わせてインターンシップの内容も柔軟に進めていきます。これまでは、主に①フィールドワーク(地域交流) ②地域住民とのワークショップ(意見交換) ③最終日に提案プレゼン ④(後日)インターンシップHPでの発信を行いました。

(受入期間) 7月上旬~9月下旬(基本7日間) *期間については相談可

(最寄りの交通機関・所要時間)

① JR 中津駅⇒バス(大分交通中安線) 安心院(終点) 下車⇒車で送迎 (事前にご相談ください)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生、短大生、大学院生(田舎が好きで人との触れ合いが好きな方)
- 応募締切 令和3年6月30日(定員に満たない場合は延長有り)
- 費用負担 1日4,000円程度/日支給します。
(現地までの交通費、食事代、宿泊費1泊1,100円はご負担ください)
- 宿泊施設 「宇佐市地域交流ステーション」
- 食 事 自炊(調理室あり)
- そ の 他 作業ができる服装。その他必要な持ち物は別途連絡。

(担当者から一言)

おいしい空気・水・食べ物や田舎の人情、風習などを満喫しながら、学生ならではの発想を地域に提案していただけることを期待しています。宇佐市は、別府・湯布院に隣接し、良質な温泉が多数有ります。また、受入期間中は、仙の岩や福貴野の滝等の涼スポットやブドウ狩りなども楽しめます。(安心院は西日本有数のブドウ生産地です。)

(お問合せ先)

団体名・担当部署 : 宇佐市役所 まちづくり推進課 コミュニティ係

TEL : 申込先 深見地区まちづくり協議会 0978-44-4544 (宇佐市まちづくり推進課 0978-27-8237)

E-mail : tiiki06@city.usa.lg.jp

URL : <https://tiikiokoshi17.wixsite.com/mysite>



若者の地方体験交流 募集概要

かのやし
鹿児島県鹿屋市（人口：100,910人）

体験種目：就業体験
暮らし・イベント体験

荒平天神



SUP体験

農業体験



オーダーメイド式の移住体験ツアーで
かのやを体験してみませんか？！



安くて美味しい鹿屋の食

（体験内容等）

鹿屋市を知ってもらうための市内の職場や日常の生活環境、地域住民、自然等との体験を、参加者のご希望に合わせてスケジュールを作成していくオーダーメイド型のツアーを実施します。

（受入期間） 年度末まで随時受入可能

（最寄りの交通機関・所要時間）

鹿児島空港から空港バスで約 1 時間 30 分、鹿児島中央駅から直行バスで約 2 時間（ツアー参加者は送迎可能）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 県外在住で、本市に 1 泊 2 日以上滞在し、職場や就業体験等の活動を行う方
移住体験活動等における PR 活動や情報発信活動に協力できる方
- 応募締切 年度内で実施可能な日まで（事前相談をお願いします）
- 費用負担 ツアー助成金：最大 4 万円（交通費や宿泊費が対象）
- 宿泊施設 市内ホテル、農家民泊、お試し住宅など（参加者選択可能）
- 食 事 自己負担
- そ の 他 ツアー内容に応じて、別途ご連絡します。

（担当者から一言）

鹿児島県大隅半島の中央部に位置する鹿屋市は、大変暮らしやすいまちです。その暮らしやすさなどを生活環境や地域住民等との体験から感じ、鹿屋市をより知っていただくためにこのツアーを計画しております。

気になった方は、お気軽にまずは電話等でのご相談をお待ちしております。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 鹿児島県鹿屋市・地域活力推進課・下田（しもだ）

TEL：0994-31-1147(直通) E-mail：chiiki@city.kanoya.lg.jp

URL：https://www.city.kanoya.lg.jp/iju/index.html

